



『鳥の目の秘密』

講師：権藤 眞禎 先生
(一社) 兵庫県自然保護協会 理事長
(元・神戸市王子動物園 園長)



日時：平成27年5月31日(日)
14時00分～15時15分(受付13時45分～)
場所：朝来市生野町黒川292 日本ハンザキ研究所

プロフィール

権藤 眞禎 (ゴンドウ マサヨシ) 学術博士(医学) 学芸員 獣医師
昭和12年：大阪生まれ

平成5～10年：王子動物園(園長) ・平成17年 王子動物園動物科学資料館 館長退任

現職：(一社)兵庫県自然保護協会 理事長 ・兵庫県動物愛護協会副会長

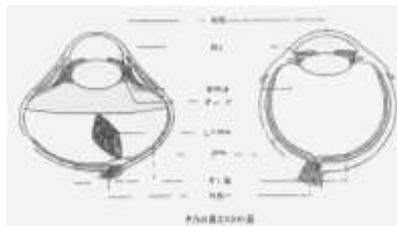


<講演内容>

「鳥は鳥目ですか？」そんな子供たちの質問に答えるために、専門知識を調べ始めました。鳥の仲間は880種ほどいますが、フクロウの仲間以外は昼行性でいろんな色を識別しており、色を見る視細胞は、私たち人間より複雑な装置が備わっています。

長年の調査の結果、木の実や草を食べる鳥たち、猛禽類のように生き物を捕食するもの、水中で餌を摂るものなど、その生態や行動によってそれぞれの鳥達の色覚や視野も違っていることが分かりました。

視細胞の特徴を顕微鏡撮影した写真をお見せしながら、お話ししたいと思います。



会員以外の方も参加できますので、この機会にぜひ「鳥の目の不思議なお話」を聞きにお越しください。

団体の方は事前予約をお願いします。

研究所や保護プールで飼育中の200匹ものオオサンショウウオの見学もできます。



黒川では一部の地域でドコモとソフトバンクの携帯電話が使えます。
日本ハンザキ研究所周辺では、ソフトバンク携帯のみ使えます。

